

# Ogawa Organic Fesよりメッセージ

第6回目を迎えるOgawa Organic Fesですが、ここまで続けてこられたのは様々な形がかかわって下さった皆様のお陰と、心より感謝申し上げます。令和時代初の開催となるOOF19は第2ステージを迎え、メインテーマ『五感でオーガニックを感じる一日』に加えて、さまざまな団体と連携させていただきながら『“有機の里”小川町のまち歩き』という要素を加え、会場を小川町駅前の「リリックおがわ」や“川文化”を体感できる「栃本親水公園」をはじめ「町内各所の店舗」へと大きく拡大しました。

オーガニックな生き方・暮らし方をしたいと願う人々が「有機の里・小川町」に集い、生産者・消費者・企業・団体・行政など様々な立場から、美味しいものを食べ、飲み、語り合える“場”として立ち上がった市民発のイベントです。『確かな未来を子どもたちへ』を合い言葉に、未来へと続く第一歩になることを実行委員一同、心から願っております。「有機の里」小川町の魅力を存分に感じていただく、新しい形の“五感体験型エンターテインメント”をどうぞお楽しみ下さい！

<p>私は自分が生まれ育ったこの小川町が好きです。たくさんの人にこの町の良さを伝えて行きたいです。</p>	<p>これからも、みなさんの人生がより豊かでHappyになる様な“気づき”や“体験”を提供して参ります!!</p>	<p>オーガニックとは食だけにとどまらず、自然と人、人と人が有機的につながる暮らしや生き方そのもの。</p>	<p>小川町に骨を埋める覚悟をした時、世界一幸せな町にしたいと想いました。食べて、飲んで、寝て。平和な日常が永遠に。</p>	<p>地域の土やタネ、地域の文化や経済が健康であることが、人々の健康につながる。そう考えて、畑を耕しています。</p>	<p>“いい食べもの×いい音楽”をみんなで楽しみたい。そんな想いから始まったこのフェス、ぜひあなたも参加を!</p>
					
<p><b>五十嵐 康博</b>(共同代表) おいでなせえ小川町 共同代表・六斎市実行委員会 会長</p>	<p><b>小原 壮太郎</b>(発起人・共同代表) (一社)the Organic 代表理事 環境省「つなげよう、支えよう 森里川海」アンバサダー</p>	<p><b>加賀崎 勝弘</b>(共同代表) (有)PUBLIC DINER 代表取締役 GREATER KUMAGAYA ORGANIC FES統括プロデューサー</p>	<p><b>高橋 優子</b>(発起人・共同代表) 生活工房つばさ・游 理事長 全国有機農業推進協議会 理事</p>	<p><b>横田 岳</b>(共同代表) 百姓</p>	<p><b>四角 大輔</b>(発起人・共同代表) 執筆家 (一社)the Organic副代表 森の生活者</p>

## 参加アーティスト&トークゲスト

※都合により変更となる可能性があります。



### GAKU-MC

アコースティックギターを弾きながらラップする日本ヒップホップ界のリビングレジェンド。ソロとしてこれまでに8枚のオリジナルアルバムと1枚のベストアルバムをリリース。最新アルバムは【Rappuccino】エッセイ“世界が今夜終わるなら”。現在は年間約60本のライブに出演する傍ら、レギュラーラジオ番組(J-WAVE)、TV出演や作詞作曲など作品提供を行う。2019年 GAKU-MCソロデビュー20周年を迎え、全国8カ所を巡るツアー「GAKU-MC ソロデビュー20周年記念 Anniversary Live Tour ハタチ旅」を開催。さらなるチャレンジを掲げ旅と音楽、そして大好きなフットボールをテーマに活動中。



### 池田綾子

東京都出身。武蔵野音楽大学音楽学部声楽科卒業。2002年から音楽活動を開始。日本語の“韻”を大切にしながら歌詞と旋律、クラシックの発声を基調とした独自の歌声を持つシンガーソングライター。心の音を紡ぐような音楽世界と、透き通る声の音色は、ジャンルを超えて数々のコラボレーションを生み続けている。今までに数多くのTV、CM、映画、アーティストへの楽曲提供も行い、世界遺産屋久島の森の中キャンドルの光で行う幻想的な音楽祭「やくしま祭祭り」を立ち上げ14年目を迎えた。今までに7枚のアルバム10枚のシングルを発表。



### 由利華

兵庫県神戸出身、22歳 シンガーソングライター。高校卒業後、武道館単独公演を目指し上京。渋谷・原宿の路上でオリジナルソングやカバーを歌い続ける。昨年は4ヶ月の全国路上ライブツアーを完遂。Instagramでは、フォロワー約4.4万人に向けて連続1000日を目標に毎日カバーを動画配信。達成日の2019年3月10日に開催した初単独ライブでは、渋谷“eggman”をファンで埋め尽くした。



### 【MC】長沢裕

1993年生まれ、福島県出身。2014年にデビュー。2016年は日本テレビ「ZIP!」のお天気キャスターとして1年活躍。現在は「ZIP!」月、水、木でリポーターを務めるほか、NHK Eテレ「趣味の園芸 やさいの時間」、KFB福島放送「福島まるごとライブ ヨジデス」に出演中。自然をこよなく愛する25歳。Ogawa Organic Fesには第二回目からスタッフとして関わっている。



### 中井徳太郎

環境省 総合環境政策統括官  
「つなげよう、支えよう森里川海」  
プロジェクト チーム長



### 大葉ナナコ

公益社団法人誕生学協会 代表  
理事/パースコーディネーター



### 金子美登

有機農家(霜里農場代表)/  
特定非営利活動法人全国  
有機農業推進協議会 理事



### 鎌田安里紗

モデル/エンカルファッション  
プランナー/慶應義塾大  
学SFC 研究所 上席所員



### 岸紅子

NPO法人日本ホリスティック  
クビューティ協会(HBA)  
代表理事



### 佐々木依里

ディスカバリーネクスト  
所属モデル/  
タレント・レポーター



### 清水弘美

八王子市立  
浅川小学校 校長



### 高永美樹

フリーアナウンサー



### 中島早貴

女優



### 藤田承起

薬膳料理家



### まこと

ミュージシャン



### 室谷真由美

モデル/ビューティー  
フード協会代表理事



### 渡邊智恵子

株式会社アバンティ  
代表取締役会長



環境省「つなげよう、支えよう森里川海」アンバサダー



ソーシャルアクティビストチームMOTHER EARTHメンバー



## 虫くんと生きものいろいろ

小川町が誇る大自然、そこにはどんな生き物がいるのか、ちょっと気になりませんか？  
今回、野山や田んぼに生息する小さな生き物を集めてみました。  
見て、触れて、生き物の魅力を最大限に満喫できるブースです。  
生き物大好きな方はもちろんのこと、苦手な人もちょっぴり好きになれるかも？

## あらかわのジオラマ

粘土を使って荒川流域のジオラマを作り、  
甲武信岳から雨を降らせませす。  
雨が田や畑を潤し、東京湾まで流れ、  
そこで雲になり、また雨となって・・・  
という循環を見ます。



## 和紙似顔絵

生活用紙として多くの方に親しんでほしい小川和紙。  
活躍するプロのイラストレーターが和紙色紙に  
似顔絵を描かせていただきます。フェスの記念にぜひ。



## OKUTA OK-DEPOT

健康と環境に優しい自然素材の建材などを開発・製造・販売しています。  
フェスではオリジナルブランド  
「LOHAS material」を使ったワークショップや  
端材から作ったエコな無垢つみぎの体験ゾーンを出展します。

# クイズラリー&スタンプラリー

## 環境クイズラリー開催!

環境ブースをめぐるクイズラリーを行います。

【参加対象】小学生と中学生が参加できます

【会場】 A リリックおがわ・環境クイズラリー本部

【参加】無料

【環境クイズラリー参加団体】

- 立正大学谷津田イノベーション研究会
- 松葉調査実行委員会/環境ひろば
- 森の測定室・滑川
- チーム「チエコ」
- FEC関東自給圏ネットワーク
- 霜里農場 農機具展示 (写真📷)

全問正解者には  
ステキな景品が  
当たります!



## フェス初・小川町スタンプラリー開催!

小川オーガニックフェス参加者に「小川町のことをもっと知ってもらいたい!」  
という想いのもと"小川町スタンプラリー"を開催します!  
イベント会場だけでなく、小川町駅付近の飲食店にもフェスに参加してもらい  
街全体でフェスを盛り上げます。

【スタンプカードお渡しおよび抽選場所】

A 小川町役場前広場 本部テント

【スタンプラリー参加店】※地図参照

スタンプを  
集めた方には  
豪華景品を用意!



## 🎵 「つなげよう、支えよう森里川海」プロジェクトのテーマソング **MOTHER EARTH** 作詞・作曲・編曲 MINMI

風のむこうに 耳をすませば  
森里川海 のうた

ぼくの心をだきしめるように  
母の胸にだかれるように  
すきとおった 川のせせらぎ  
にごった心を きれいにして

欲望や便利さと ひきかえに  
忘れたつながり 命はどこへ  
この海の この空の  
このおおきな大地には

いつまでも いつまでも  
ぼくをささえる母がいる

たくさんのこと教えてくれた  
夕焼けの空 夕立のうた

虫のなき声 月を見上げて  
いつふるさとはそばに

風のむこうに 耳をすませば  
森里川海 がある

ぼくの心をだきしめるように  
母の胸にだかれるように  
ララララララララ...

風のむこうに 耳をすませば  
森里川海 のうた

ぼくの心をだきしめてるよ  
母の胸にだかれるように

母の胸にだかれるように  
この大地にだかれるように



歌を覚えて  
フィナーレで  
歌おう!

MOTHER EARTH by MINMI



## ステージプログラム

A **【メイン会場】小川町役場前広場・リリックおがわ**

- |             |  |  |
|-------------|--|--|
| 10:00-10:05 |  | <b>オープニング</b> 【総合司会】小原壮太郎／長沢裕  |
| 10:05-10:45 |  | <b>SDGs×衣</b> —— <b>広がるエシカル・オーガニックファッション</b><br>衣料品において、オーガニックをはじめとした様々な持続可能な取り組みや考え方についてプレゼンテーションおよびディスカッションを行います。                        |
| 11:05-11:35 |  | <b>由利華</b>   |
| 11:40-12:00 |  | <b>SDGs×食</b> —— <b>未来をつくる食とオーガニックタウン小川町の可能性</b><br>小川町で研修し、就農して基盤を築いてきた新たな世代の有機農家さんたちの歴史と想い。都市生活者であり“食”の世界のスペシャリストである森里川海アンバサダーたちとのセッション。 |
| 12:40-13:10 |  | <b>池田綾子</b>  |
| 13:15-13:55 |  | <b>SDGs×住</b> —— <b>小川町の未来と地球環境</b><br>自然環境に富み、里山文化・社会を継承し続ける拠点・小川町における取り組み。環境という側面からSDGsに向けた市民が実践について紹介します。                               |
| 14:15-14:45 |  | <b>GAKU-MC</b>   |
| 14:50-15:30 |  | <b>SDGsUNITED</b> —— <b>パートナーシップで未来を変える</b><br>SDGsを達成するためには、市民、企業および団体の垣根を超えたパートナーシップが不可欠。小川町としてどのようなネットワークやコミュニケーションを構築していくべきかを語ります。     |
| 15:50-16:10 |  | <b>グランドフィナーレ</b>   |

# つなげよう、支えよう 森里川海

自分にも地球にもやさしいアクションを SNSに投稿して豪華プレゼントをもらおう！

小川町のオーガニック食品や野菜、オーガニックコットンTシャツなど、Ogawa Organic Fesならではの豪華プレゼントが30名様に当たります！

参加方法はとっても簡単！

環境省「つなげよう、支えよう森里川海」プロジェクトからうまれた「わたしと地球にやさしい暮らしのヒント」とのコラボ企画！

●「わたしと地球にやさしい暮らしのヒント」とは？…

MOTHER EARTHのメンバーと共同開発した森里川海なライフスタイルを実践するための「わたしと地球にやさしい暮らしのヒント」。今年のヒントは「#わたしになるごはん」。みなさんのカラダは毎日食べている「ごはん」でつくられています。Ogawa Organic Fesでは、オーガニックで添加物や保存料を使用していない「カラダにも地球にもやさしいごはん」がたくさん出品されています。今から食べる物が自分のカラダをつくることを意識しながら、「#わたしになるごはん」を一緒に考えていきましょう！

1. Facebook、Instagram、Twitterから好きなSNSを選びます。



2. 「#わたしになるごはん」をタグ付けてSNSに投稿します。

【投稿の有効期間】8/1(木)～9/7(土)16:00 複数回の投稿で当選確率がアップします！



3. 当選者には「MOTHER EARTH事務局」からダイレクトメールで当選の連絡がきます。

※ダイレクトメールを受け取るために鍵付きアカウントにしている方はフェス当日鍵を解除していただくようお願い致します

4. フェス当日、メイン会場内にある環境省ブースにてプレゼントをお渡しします。

【プレゼントお渡し期間・会場】9/7(土) 10:00-16:00 小川町役場前広場・リリックおがわ内環境省ブース

## 当日連携イベント

今年はFESに合わせ、小川町町内で小川町のオーガニックライフを存分に楽しむことのできる関連イベントが開催されます。

9/7  
[土]



### オーガニックシネマ石蔵上映会

【会場】三協織物 石蔵(小川町大塚7-1)

【時間】①10:00-11:45 | 14:00-15:45 ②13:15-13:30(小川高校作品)

【入場料】①1,000円 ②無料 【定員】30人

【問い合わせ】(特非)あかりえ akarie2019@gmail.com / 090-6566-9234

より良い未来をわたしたち一人ひとりが思い描きつづけていくためには、自分なりの「幸せのモノサシ」をもつことが大切だと考え、そのヒントになる映画を上映するオーガニックシネマ。OOF2019では農業を通じて「誰もが自分らしく生き生きと暮らせる社会の実現」を目指す、埼玉県明石農園のドキュメンタリー①『お百姓さんになりたい』を上映します。貴重な木製冷蔵庫と蒸しかまどを取材した小川高校放送部の短編作品②『木製冷蔵庫』&『温めなおされるオモイ』も見逃しません。町の歴史を感じる石蔵が一日限りのミニシアターになります！お楽しみに！



9/7  
[土]

### 小川高校放送部企画 教室にて上映と展示と話

【会場】小川高校 教室 3階

【時間】11:00-15:00

※13:00-14:00 ゲストスピーカー 環境省 総合環境政策統括官 中井徳太郎氏登壇

【入場料】無料

小川町オーガニックフェスと小川高校文化祭(篝火祭)とのコラボ。小川高校放送部制作のドキュメンタリー、ドラマをお楽しみください。作品は小川町内外の話題やサステナビリティをテーマとした短編作品10本です。

また、環境省 総合環境政策統括官 中井徳太郎氏をお招きして環境省が唱える「地域循環型共生圏」を分かりやすく解説をしていただきます。

9/7  
[土]



### 小川町を味わう まちぶん町歩きツアー

【集合時間】1回目:午前11時～ | 2回目:午後2時～ (所要時間それぞれ約1時間)

【参加費用】中学生以上 1000円(保護者同伴の小学生以下は無料)

【定員】各回 約20人前後 【申し込み】NPOまちぶん ogawamachibun@gmail.com

「有機農業の聖地」として知られる小川町。最近、TVや新聞で歴史的な町並みも紹介されるようになってきました。その魅力を探ります。古くから絹や和紙で栄えた小川町は、「小京都」と呼ばれる自然と歴史的な町並みが残るステキな町。栄華を伝える石蔵、かつての和紙の研究所や養蚕技術の伝習所だったところを巡ります。大好評のまちぶん作成「町並みマップ」と「猫の観光マップ」もプレゼント！

## タイムスケジュール

	キッズエリア 似顔絵・虫コーナー・つみきっ池	ジオラマ	環境ブース展示	環境クイズラリー	オーガニックシネマ	まちぶん町歩きツアー	小川高校放送部企画
10:00							
11:00		10:30~11:30 制作			10:00~11:45 ①(105分)		
12:00	10:00~16:00	11:30~14:00 展示	10:00~15:00	10:00~15:00		11:00~	11:00~15:00
13:00					13:15~13:30②		
14:00							
15:00					14:00~15:45 ①(105分)	14:00~	
16:00							